

これまでの活動の紹介

(平成20年4月から7月末まで)

みんなの尾瀬を みんなで守り みんなで楽しむ

尾瀬ルート開通式と尾瀬国立公園誕生記念尾瀬ツアーの実施

6月1日の尾瀬ルート定期船の運行開始を祝って「開通式」を開催しました。また開通式に合わせて「魚沼のごっつおパーティーと尾瀬ツアー」を実施しました。スタッフを含む参加者90名が5月31日に大湯ユピオに集合、魚沼の美味しい郷土料理に舌鼓を打ちました。翌6月1日には第1便に乗船し、井口小学校の鼓笛隊に送られ快晴の奥只見湖へ出航、春一番の尾瀬を目指しました。奥只見湖の景色は素晴らしく、船で行く尾瀬を満喫する一日となりました。



開通式のテープカット



鼓笛隊に送られて「さあ、出発!」



ごっつおパーティーの最後は盆踊り

商工会と行く尾瀬 (湯之谷商工会)

7月8日(火) 湯之谷商工会と尾瀬ルート活性化委員会では「魚沼から行く尾瀬」の魅力を全国に発信し、大勢の方々から尾瀬を訪れて頂くために、まず地元の皆さんからその魅力を体験していただくこと、特別企画「尾瀬ツアー」を実施しました。当日の朝は雨模様でしたが沼では青空に。ヒオウギアヤメなどたくさんのお花々が迎えてくれ、参加された31名の方々はネイチャーガイドさんの説明に耳を傾けたり、シャッターを切ったりしていました。バス、船、タクシーを乗り継いでコースに皆さん疲れた様子もなく「とても良かった。また来たい」とおっしゃっていました。



大江湿原を歩く商工会の皆さん

PTAと行く尾瀬 (井口小学校・東湯之谷小学校PTA尾瀬研修)

尾瀬の玄関口である魚沼市のお膝元の湯之谷地区に住んでいて、尾瀬に行ったことのない人が意外に多く、7月12日の土曜日に井口小学校PTAと東湯之谷小学校PTAの交流事業として保護者14名、児童16名、先生4名、ガイド5名の総勢39名で尾瀬に行ってきました。当日の朝はこんな雨の中、中止じゃないのという声もあった中、出発し、尾瀬に着く頃は小雨で、暑くなく快適な尾瀬行きでした。ニッコウキスゲはまだ咲き始めたばかりで早かったのですが、ワタスゲ、タテヤマリンドウ、ツルコケモモ、ギンリョウソウ等々ガイドさんにいろいろ教えていただき、また、尾瀬沼ビジターセンターでの勉強会もできた「はらかな尾瀬」初体験の巻きでした。



尾瀬沼ビジターセンター前での記念撮影

うおぬま市民大学で行く尾瀬「自然探求講座(山岳満喫コース)」

7月24日～25日の二日間、今回のコースは群馬鳩待峠から入り、横田代～アヤメ平～富士見峠～竜宮十字路～見晴(泊まり)～沼尻～尾瀬沼東岸～三平下～沼山峠～尾瀬口(バス)～奥只見ダム(船)という尾瀬満喫コースでした。現地では、誰もとすれ違わないひっそりとしたコースもあれば、団体客と多くすれ違いうにぎやかな場所もありました。また、個人客もいれば団体客も大勢いて、平日の割りには若い年代の人が多く感じました。

沼山峠～尾瀬沼付近には奥只見郷ネイチャーガイドの方々が大勢で関西の団体客を案内をしていました。尾瀬の入山客はかなり増えているようです。湯之谷に一泊させるツアーも十分魅力があると思うので、団体、個人を問わず湯之谷に宿泊させる客を増やす方法を早急に検討実施しなければならないと思いました。

第12回 NHK「わたしの尾瀬」写真展 魚沼展が開催されました。(地域振興センター)

この写真展は、尾瀬の貴重な自然を見直し、自然保護への関心を高めることを目的に、毎年NHKと尾瀬保護財団が行っている「わたしの尾瀬」フォトコンテストの入賞作品の巡回展です。今年は魚沼市で3回目でしたが、1400人の来場者がありました。(6月6日～6月15日) また、写真家 新井幸人さんの「雨の尾瀬」写真展を開催しました。(6月1日～6月30日 小出郷文化会館)



多くの来場者がありました

(1) マレットゴルフ全国大会を誘致しました。



来年度の第5回文部科学大臣賞全国大会(21年5月24日、25日開催予定)を魚沼市折立に誘致しました。視察も兼ねて愛知での第4回全国大会(5月11日、12日)に参加しました。また、第2回北信越大会金沢(7月6日、7日)にも参加しました。

(2) 魚沼市折立で大会を開催しました。

6月22日にダイワMG大会魚沼を誘致し、80人の参加者で楽しんで頂きました。7月21日には魚沼市初心者大会を開催、午前中にルールと実技の講習会を行い、午後からは大会を実施して60名を超える参加者は酷暑もなんのその、楽しい一日となりました。



初心者講習会の様子



大会前の実技講習



7月26日、27日は県内外から大勢のお客様に来て頂いて大賑わいでした。パネルやパンフレットで「魚沼から行く尾瀬」と湯之谷温泉郷のPRを行い、「お客様アンケート」を実施しました。また「奥只見湖船上コンサート」を共催致しました。

アンケートの結果、県内の方は魚沼から行く尾瀬に関心が高く「ぜひ魚沼から行ってみたい」と半数以上の方が答え、県外の方はまだ認知度が低く「機会があれば魚沼から行ってみたい」との答えが多かった。



アンケート実施中